平成 12 年 9 月 25 日

報道関係各位

住商エレクトロニクス株式会社
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
株式会社日本総合研究所

EJB コンポーネントの流通マーケット創設について

住商エレクトロニクス株式会社（社長：有馬 慎吾、資本金：18 億円、本社：東京都新宿区、略称：住商エレ）、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社（社長：兼清 裕幸、資本金：318 億円、本社：横浜市中区、略称：日立ソフト）、株式会社日本総合研究所（社長：小井戸 雅彦、資本金：20 億円、本社：東京都千代田区、略称：日本総研）は、EJB(*1)仕様に基づいたソフトウェア部品（EJB コンポーネント）のマーケットプレイスを運営する合弁会社の設立に向け、設立準備室を設置致しました。

インターネット普及に伴うソフトウェア開発案件の爆発的増加に対応するためには、ソフトウェアの部品化・再利用を行い、その開發生産性を大幅に高める必要があります。一方 EJB はサーバサイドのソフトウェアを部品化する共通仕様として、その普及が急速に進んでおります。世界の主要なアプリケーションサーバが EJB に対応し、国内でも EJB コンポーネントに関する規約策定とその普及を目的としたコンソーシアムの設立が発表されたことで、EJB コンポーネントの可搬性が高まり、その流通を実現する環境が整ってまいりました。こうした市場のニーズと背景を受け、新会社は EJB コンポーネントの中立的でオープンな流通市場を創設し、ソフトウェアの開發生産性向上に貢献致します。

開発会社様は、新会社が創設するマーケットプレイスで既存の部品を購入し再利用することで、開発期間を大幅な短縮しながら、高品質なソフトウェアを開発することが可能となります。一方自社で開発した部品を流通させることにより、開発会社様は新たな収益源を確保でき、関連サービスを含めたビジネスの拡大が見込めます。新会社はこうした好循環の実現により、開発会社様のビジネス発展に貢献致します。

新会社は以下のサービスの提供を予定しております（参加資格は会員に限定）。

- ・ EJB コンポーネントの商品企画、マーケティング、広告宣伝
- ・ EJB コンポーネントの流通サービス
- ・ EJB コンポーネントのライセンス・知的財産権管理サービス
- ・ EJB コンポーネントの流通に必要な関連技術サービス
- ・ EJB コンポーネントの性能評価、品質認定サービス
- ・ 会員向け情報提供サービス
- ・ EJB コンポーネントの開発、及びそれらを使った SI 案件の入札システム提供
- ・ 海外製 EJB コンポーネントの流通

設立準備室では、メーカー様及びソフトウェアの開発会社様に広くパートナーとしての参加を募り、既に販売可能な商品の他、多種多様な EJB コンポーネントを集め、品揃えの充実を図る予定です。これにより新会社は、ベンダー様の垣根を越えたオープンなマーケットプレースを創設し、ソフトウェア産業の発展に寄与致します。

住商エレの調査によれば、EJB コンポーネントの国内流通市場は、2003 年には 150 億円以上に達するものと見込まれています。新会社は住商エレ・日立ソフト・日本総研の 3 社を中心として、2000 年内設立・2001 年初めからの営業開始を予定しており、既にパートナー数社様からのご賛同、及び複数商品の販売が決定しております。

(*1)EJB (Enterprise JavaBeans)は、特定のハードウェア、OS（基本ソフト）、アプリケーションサーバ（ミドルウェア）、データベースシステムに依存しないソフトウェアの可搬性とその部品化を実現する、サーバアプリケーション構築のための共通仕様です。

EJB (Enterprise JavaBeans)、Java は米国 Sun Microsystems, Inc.の商標です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

住商エレクトロニクス株式会社

eソリューション事業部 eS 第1部 栗林

TEL 03-5228-7841

e-mail wataru@iida.sse.co.jp

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

インターネットビジネス推進部 中台

TEL 045-681-4915

e-mail tnakadai@tir.hitachi-sk.co.jp

株式会社日本総合研究所

東京産業ソリューション事業本部 テクニカルセンター 木下

TEL 03-5431-7804

e-mail kinoshita@pa.sdt.jri.co.jp